

旭川大腿骨頸部骨折地域連携パスの運用ルール

1. 地域連携パスは、地域連携システムを利用する

- ・旭川赤十字病院は転院時に地域連携システムの「地域連携パス」に必要事項を記載し、連携先病院へ情報提供を行う。
- ・連携先病院は「地域連携パス」に必要事項を記載し、旭川赤十字病院へフィードバックを行う。

地域連携パスシートの評価は以下のタイミングで行う

- ・旭川赤十字病院 入院時
- ・ 〃 退院時
- ・連 携 先 病 院 入院時
- ・ 〃 退院時
- ・受傷から 1 ヶ月、2 ヶ月、3 ヶ月、4 ヶ月、5 ヶ月
(これらの評価はこの時期に入院している場合に必須とする)

2. 大腿骨頸部骨折地域連携委員会の参加

- ・開催時期：年 3 回
- ・場所：旭川赤十字病院（ハイブリッド開催）
- ・内容：パス実績報告、輪番制による症例報告等
※新規加入病院様には初回参加時に病院紹介等をお願いしております。

3. 参加までの流れ

- ・貴院の入院診療計画書を作成してください。
※当院ホームページ→医療関係の方へ→地域連携クリニカルパス→旭川大腿骨頸部骨折地域連携委員会→各参加医療機関パスをご参照ください。
入院診療計画書が完成しましたら、事務局までご連絡ください。地域連携システムを設定して運用開始となります。

※ご不明な点がございましたら、事務局（医療秘書課、内線 1403）までご連絡くださいますようお願い致します。